

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2021
4月
No.83

 兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



[診療科紹介]

難病相談センター

[部門紹介]

手術部門



●[AGMCニュース]

放射線機器を更新しました!

- ぶらり〜っと病院探訪
- ご寄附のお願い
- マスク着用のご協力をお願いします
- 面会禁止のお願い
- 病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

難病相談 センター

難病の方、ご家族に 寄り添うことを大切に、 地域支援者とともに支えます

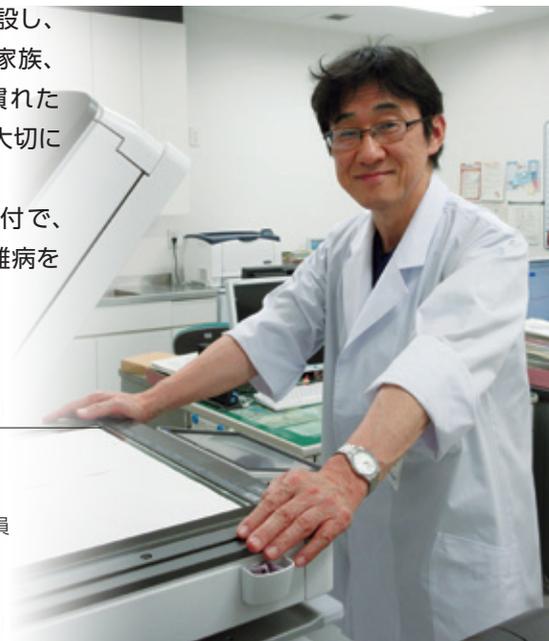
当センターは、平成2年10月に「兵庫県難病相談センター」として開設し、30周年を迎えました。当院の患者さんをはじめ、県下の難病の方、ご家族、地域支援者のご相談をお受けし、開設当初から変わらない“住み慣れた地域で安心して療養生活をおくる”ことができるよう、寄り添う支援を大切にしながら、取り組んでいます。

また、県立尼崎総合医療センターは、兵庫県から令和2年4月1日付で、“難病診療連携拠点病院”の指定を受け、神経難病だけでなく全ての難病を対象とした新しい難病医療を支える体制づくりも始まりました。

脳神経内科科長 兼
兵庫県難病相談センター長

影山 恭史

- 日本神経学会専門医・指導医・代議員
- 日本脳卒中学会専門医
- 日本リハビリテーション医学会認定臨床医
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本認知症学会専門医・指導医
- 日本てんかん学会専門医・評議員
- 神戸大学医学部臨床教授



構成メンバー



兵庫県難病相談センターメンバー

兵庫県難病相談センター 設立30周年記念誌の作成



提供する主な活動内容

難病相談

医療相談（予約制）
療養生活相談（随時）：平日9時～16時30分
令和元年度実績；延べ 5,134件

難病医療ネットワーク支援事業

神経難病部会、連絡会、研修会の開催、退院調整等

ハローワークの難病患者就職サポーターによる 出張相談への協力

毎月2回（予約制）

神経難病部会研修会（オンライン）



患者さんや地域医療機関への メッセージ

COVID-19感染拡大のため、難病患者さんを取り巻く生活や環境に大きな変化の1年であったことと思います。これからも、難病の方が自分らしく生きていただくために、ご家族や地域支援者の皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、お気軽にご相談ください。



部門
紹介

手術部門

安心・安全でオープンな手術室を目指しています



副院長(手術担当)兼部長(手術担当)
麻酔科部長・科長 進藤 一男



麻酔科

当院には3階中央手術部門に18室の手術室があります。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、一昨年度に比べて手術件数が約15%減少しましたが、1日約50件の手術を行っています。

構成メンバー

数多くの手術を安全に実施するために、麻酔科医師、外科系医師、手術室看護師、臨床工学技士、薬剤師、放射線技師、事務職員、委託業者など多くの職員が協力して手術室を運営しています。



手術室看護師長 山本 裕子(左)
看護部次長 谷井 奈保子(右)



手術室看護師

オープンな手術室を目指して 動画作成に取り組んでいます

手術を受けられる患者さんと家族の方に、手術前に手術室入室から退室までの様子をイメージし、安心して手術を受けていただけるように、従来の説明パンフレットに加えて、説明動画を作成しました。近日中に病院ホームページに公開予定です。手術室スタッフが患者役になり、熱演しています。オープンな手術室を目指して、当院手術室の設備の紹介動画などの作成も計画しています。公開された際には、是非、ご覧下さい。

手術室入室から退室までの様子を動画にしました



入室時の氏名確認 ▶▶▶ 麻酔導入開始 ▶▶▶ 手術終了後のベッド移動



患者さんや地域医療機関への
メッセージ

患者さんに安心して安全に手術を受けていただけることを目指しています。緊急手術を含め、地域医療機関の方々からご紹介いただいた患者さんの手術に迅速に対応できるよう努めてまいります。



この度、放射線部の4部門で 放射線機器の更新を行いました。

CT部門



装置名

Aquiloin PRISM(Canon Medical Systems)

特徴: 診断用CTを64列検出器搭載から320列検出器搭載に更新しました。検出器とは、X線の信号を受け取る装置のことで、その装置の個数が大幅に増え、短時間撮影が可能となりました。また、Deep Learning技術を利用した画像処理が使用でき、患者様の被ばくを抑えながら画質の向上が可能となっています。

MRI部門



装置名

SIGNA Architect 3.0T(GE Healthcare)

特徴: 3台あるMRI装置のうちの1台を1.5テスラから3テスラに更新しました。テスラとは、磁場の強さを表す単位で、この値が大きいほど、より高画質な画像を得ることができます。また、MRI装置のトンネルが従来よりも10cm大きい装置を導入したため、空間的ゆとりが感じられ、患者様の負担が軽減されます。

核医学検査部門



装置名

NM/CT 870 DR(GE Healthcare)

特徴: 診断用CT搭載型SPECT装置を更新しました。高分解能、高感度な新コリメータが搭載されたことで、検査時間が最大25%短縮し、患者様の負担が軽減されます。また、診断用CT搭載であるため、CTとSPECTのFusion画像が作成でき、正確かつ短時間の確定診断への寄与に期待が持てます。

X線TV部門



装置名

CUREVISTA Open(日立メディコ)

特徴: X線TVを更新しました。縦・横の2方向アーム移動が可能であり、患者様を移動させることなく撮影でき負担も軽減されます。また、最新の被ばく低減機能を備えているため、患者様だけでなく、全ての医療スタッフの被ばくの軽減が期待されます。



ぶらり〜っと 病院探訪



リハビリテーション部



今回は5階リハビリテーション室を訪ねました。リハビリテーション室は屋上庭園と繋がっており、入院中で外に出られない患者さんにとって、開放感を得られるスポットになっています。また、全面が窓ガラスになっており、日差しが入るので明るく、窓を開けることで空気の入れ換えもできるためコロナ対策もばっちりです。



そんなリハビリテーション室では、入院中の方が退院へ向けてリハビリに取り組んでいます。リハビリをサポートするのは理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士といった職種です。退院後に、今まで以上の楽しい生活を送ることができるようにすることがリハビリスタッフの目標です。患者さんにとって最適なリハビリを提供できるように日々心がけています。

最近ではロボットスーツを使用したりリハビリにも取り組んでおり、最先端の治療を受けることができる環境も整っています。

暖かい季節になり、屋上庭園でリハビリをするのもとても気持ちよさそうです。



ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●寄附の用途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)



DONATION

お知らせ掲示板

マスク着用のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。

入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いすることとしました。

このため、入院時にはマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。



面会禁止のお願い

当院では面会を全面的に禁止しております。

なお、患者さんの着替えなどの荷物の受け渡しは病棟職員が対応しますので、防災センターにお声がけください（11時～18時）。

ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲にも拡大しております。

また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としておりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



NO SMOKING
電子タバコもご遠慮ください。



モザンビークのモクア族には次のような格言があるそうです。

～遠くにある棒で身近にいる蛇を殺すことはできない～ 社会的複雑性

の中に存在し行動の変化を要求される難しい課題について、私たちは外部の専門家やコンサルタントに意見を求めがちです。しかし、長い目で見て本当に必要なのは「身近にある棒」かもしれません。終わりの見えない難局を乗り越えるために、職員一同、そして患者様とともに尼崎総合医療センターにとって大事な知恵を出し合っていく必要があります。(K. K.)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <http://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索